

外部委託業者の募集

References: IO/22/CFT/10025199/ERA

“Manufacturing design and procurement of the Early Security Fence”

(初期セキュリティフェンス (ESF) の製造と調達)

IO 締め切り 2023 年 1 月 13 日(金)

○目的

ITER における初期セキュリティフェンス (ESF) サブシステムは以下を扱います。

- ITER 制限保護ゾーン (RPZ) を区分する周辺フェンス
- 歩行者と車のために設計されたアクセス制限ポイント (ACP)
- フェンスと ACP のビデオ監視
- フェンス上に設けた侵入監視システム

本契約の目的は ESF の製造設計、調達、制作、構成、設置、統合、運用開始とトレーニングです。

○背景

ITER は国際共同研究開発プロジェクトで初期建設活動が最近始まっています。このプロジェクトは、平和目的の核融合発電の科学技術の実現可能性を実証することを目的としています。ITER 機構の加盟国は、欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、米国の 7 カ国である。ITER は、欧州で ITER 機構 (IO) が本部を置くフランス南部のカダラッシュに建設されています。

ITER は 180 ヘクタールの敷地に 30 棟以上の建屋があります。この設備は、原子力研究設備であり、基礎原子力設備(フランス語の表現で INB) になります。

ESF サブシステムは、施設の安全、保安及び運用に寄与するものでなければなりません。

○作業範囲

契約者が実施する作業の範囲は、完全な ESF サブシステムに対する以下の作業を対象とします。

- 製造設計、
- 製造準備レビュー (MRR) 主催、成功するまで MRR 会議の実行、
- 土工、
- 本契約仕様書の全構成機器の調達、
- 工場でのテスト、
- 梱包・発送、
- 設置・土木工事 (ダクト・マンホール含む)、
- 現場での機器統合、
- セントラル機器 (サーバ) とのシステム統合、
- 現場でのテスト、
- 試運転、
- 保証、

- 本契約の範囲内で提供されるすべての機器およびシステムの完全な文書化、
- トレーニング。

提供される主なハードウェア機器は次のとおりです（大きさの数字を含む暫定リスト）。

- アクティブフェンス(高さ 3.5 m、長さ約 1800 m)、
- 外側徘徊防止柵(高さ 1、5 m、長さ約 600 m)
- ガード車両のラウンドパス(長さ約 1500 m、幅 3 m)
- 溝(長さ約 600 m、深さ 1 m)、
- 長距離道路の改修(ラウンドアバウト、トラック、駐車場)
- ガードポスト (30 m 2) 、
- アクティブフェンスおよびアンダーフェンス交差部（必要な場合）の侵入検知システム、
- 電源とフィールドデバイス用に集結されたケーブルを備えたキュービクル（約 4 個）、
- カメラポスト(35、カメラなし)、
- 回転式改札機（3 または 4） 、
- 電動ゲート（6） 、
- 上昇中のロードブロッカー（3） 、
- つり上げバリア（4） 、
- 信号機
- 地上信号、
- フィールド機器とエンクロージャー間のケーブル接続（ダクトとマンホールを含む） 、
- ガードポストの家具（机と椅子） 、
- 関連するすべてのソフトウェアライセンス。

以下のハードウェア機器は契約の対象外です。

- サーバハードウェア、
- すべてのオペレータステーション用の PC、スクリーン、キーボード、マウス、
- ネットワークスイッチ（ある場合）。

以下のソフトウェア機器は契約の対象外です。

- Windows ベースのソフトウェア、
- IT 基盤サービスに関するソフトウェア。

○契約スケジュール

本契約は 2023 年 11 月に 2 年間として発効する予定です。次のようなフェーズがあります。

1. フェーズ 1:製造設計、
2. フェーズ 2:検出システムの調達、フェンスのための土塁、ゲート、道路遮断機、支柱、ダクトおよびガードポストビル、
3. フェーズ 3:フェンス、歩行者制御システム、ビデオ監視ポスト、車両サリポートおよびガード

ポスト機器の設置、受け入れおよび試運転、

4. フェーズ 4: 全体的な最終承認 (2025 年末まで)

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	期間	暫定日程
国内機関の推薦の要請	t ₀	2022 年 12 月 5 日
国内機関の推薦の受領	t ₁ =t ₀ +4 週	2023 年 1 月 3 日
事前審査の発行	t ₂ =t ₁ +4 週	2023 年 1 月 27 日
事前審査の受領	t ₃ =t ₂ +3 週	2023 年 2 月 17 日
事前審査の結果通知	t ₄ =t ₃ +5 週	2023 年 3 月 24 日
入札発行	t ₅ =t ₄ +2 週	2023 年 4 月 7 日
入札提出締め切り	t ₆ =t ₅ +9 週	2023 年 6 月 9 日
契約授与予定日	t ₇ =t ₆ +7 週	2023 年 10 月 28 日
契約開始予定日	t ₈ =t ₇ +2 週	2023 年 11 月

○必要経験

候補企業に必要な経験は、以下に挙げるような広範囲に及びます。

- 高セキュリティの作業現場でのフェンス設置、
- このようなフェンスへの探知システムの配備の経験、
- ガードポストの設計・施工経験あり。

○候補

すべての法人は個別またはITER参加極に設立された団体（コンソーシアム）として本入札に参加できます。法人は個別もしくはコンソーシアムパートナーとして同じ契約の1つを超えて応募または入札に参加することはできません。コンソーシアムは、恒久的な、法的に設立されたグループである場合もあれば、特定の入札手続きのために非公式に設立されたグループである場合もあります。

コンソーシアムの全構成員(すなわち、リーダーおよび他のすべてのメンバー)は、ITER機構に対して連帯して責任を負います。コンソーシアムは、ITER機構の承認なしに後から修正することはできません。

同じ法人団体に属する法人は、独立した技術的能力と財務的能力が実証できる場合に個別に参加することが許されます。入札参加者（個人またはコンソーシアム）は、事前審査プロセスの間に提示される選定基準に従う必要があります。IOは、重複した参照プロジェクトを無視すること、並びに該当する法人を事前審査手続きから除外する権利を有します。

本契約は、契約者によるフランス分類情報の作成、取り扱いおよび保管を伴う契約となります。候補者は、フランスの機密情報及びフランス国防秘密保持措置に該当する媒体を知っているか又は所持することから生じ

る義務を対象とする、2021年8月9日付国際刑事裁判所命令n° 1300に精通していなければなりません。

本契約にはセキュリティ契約に関する計画が含まれます。特に、契約者のいくつかの作業施設は、フランス国防の機密性を、国際刑事裁判所命令n° 1300に定められた条件の下で保証するために設定されるものとなります。

この入札に参加するためには、フランス以外の供給者は、フランスの機密情報を交換するためにフランスとの間でセキュリティ協定に署名した国において、法的に登録されなければなりません。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Manufacturing design and procurement of the Early Security Fence (ESF)**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。